

第62回 国連女性の地位委員会 (CSW)

資料1-1

平成30年7月
外務省女性参画推進室

会期：3月12日（月）～3月23日（金）
場所：国連本部（ニューヨーク）



主な出席者：グテーレス国連事務総長，ムランボ＝ヌクカUN Women事務局長の他，各国閣僚レベルが出席。

【テーマ】

優先テーマ：農山漁村の女性と女兒のジェンダー平等及びエンパワーメント達成のための課題と機会
レビューテーマ：メディア及びICTへの女性の参加及びアクセス，それがもたらす影響，女性の地位向上及びエンパワーメントの手段としての活用（CSW47の合意結論）

主な日程：

1 週目		2 週目	
12（月）	①開会式 ②一般討論 ③閣僚級ラウンドテーブル ④UN Women Flagship Programming Initiative LEAP Roundtable	19（月）	①非公式協議（合意結論）
13（火）	①一般討論 ②ハイレベル・インタラクティブ・ダイアログ（優先テーマ） ③日本政府と日本の女性NGO3団体による共催サイドイベント “Actions to Empower Rural Women and Girls”	20（火）	①非公式協議（合意結論）
14（水）	①一般討論 ②インタラクティブ・ダイアログ（レビューテーマ） ③日本政府とUN Women共催によるWAW!2017フォローアップ サイドイベント” Preventing Violent Extremism through Women’s Empowerment at the Community Level: Lesson Learned through Peace and Security programming”	21（水）	①通報作業部会報告書会合 ②一般討論（結論） ③非公式協議（合意結論）
15（木）	①一般討論 ②非公式協議（合意結論）	22（木）	①非公式協議（合意結論）
16（金）	①インタラクティブ専門家パネル（優先テーマ） ②インタラクティブ専門家パネル（レビューテーマ） ③非公式協議（合意結論）	23（金）	①非公式協議（合意結論） ②第63回の暫定アジェンダ ③第62回報告書案の採択 ④閉会

- 日時：2018年3月14日（水）15:00-16:15
- 場所：国連本部（ニューヨーク）
- 目的：WAW!2017のフォローアップ及び国際的な発信
- テーマ：女性のエンパワーメントを通じたコミュニティにおける暴力的過激主義防止(PVE): 平和安全保障プログラムからの教訓
- 共催：日本政府代表部， UN Women， インドネシア代表部， ジョージタウン大学
- 傍聴者：100名以上

●オープニング

- ・ 別所浩郎 国際連合日本政府代表部特命全権大使
- ・ ヤニック・グレマレック UN Women事務局次長
- ・ 山中燦子 ケンブリッジ大学中央アジア研究所シニア外交フェロー

●パネル・ディスカッション

女性・平和・安全保障の文脈で、暴力的過激主義の防止のために女性が果たせる役割を指摘し、より具体的に、日本の支援でUN Womenがインドネシア等で実施する暴力的過激主義防止と女性に関する実証的な研究に触れつつ、意見交換を行った。

パネリスト

- ・ メラニー・バービア ジョージタウン大学女性・平和・安全保障研究所所長
- ・ 秋月弘子 亜細亜大学教授
- ・ イェニー・ワヒッド ワヒッド財団代表
- ・ 加藤美和 UN Womenアジア太平洋地域事務所長
(モデレーター)



●クロージング

- ・ ディアン・トリアンシア・ジャーニー インドネシア国連代表部常駐代表

第62回国連女性の地位委員会サイドイベント UN Women Flagship Programming Initiative LEAP ラウンド・テーブル

2018年7月
外務省女性参画推進室

- 日時:2018年3月12日(月)12:15-13:45
- 場所:日本政府国連代表部内会議室
- 目的:UN WomenのFPI※¹ LEAP※²分野チャンピオンへの日本の就任発表・同分野の支援の意義の発信
- テーマ:女性のレジリエンスに対する投資 ~危機的状況におけるコミュニティのレジリエンス向上の戦略として~
- 共催:日本政府, UN Women

※1 Flagship Programming Initiative (FPI)概要

- ・実施するプロジェクトを12分野に整理し, 大規模なプロジェクトに集中して支援を実施するUN Womenのイニシアティブ。
- ・各12分野のチャンピオン国を指定し, チャンピオン国の支援によりUN Womenがプロジェクトを実施していくとされる。

※2 LEAP (Women's Leadership, Empowerment, Access & Protection in Crisis Response)概要

- ・12分野のうち, 日本がチャンピオン就任を予定する分野であり, 女性のリーダーシップと参画による「平和・安全保障・人道支援」の推進を目的とし, ジェンダーに配慮した計画等構築支援, 危機下の女性の保護, 経済的機会へのアクセス促進等を行うもの。

プログラム

●ランチ

●オープニング

- ・日本政府代表(山下雄平内閣府政務官)

●プレゼンテーション

- ・ヤニック=グレマレック UN Women事務局次長
- ・UNHCR他国際機関

●LEAP裨益国代表からの報告(フィンランド, カタール, EU, ノルウェイ)

●ディスカッション

- ・UN Women代表(モデレーター)
- ・他ドナー国政府代表及び裨益国代表
- ・UNHCR代表他

●クロージング

- ・プムズイレ・ムランボ=ヌカカ UN Women事務局長